



令和8年度 ひろしま図書館まつり「図書館で発見！」

令和8年度南区図書館・県立広島大学 連携公開講座

無料

読み切り文学講座 (全2回)

書物に親しみ、文学の魅力に触れ、改めて文字やことばの持つちから、読書の醍醐味を思い起こしてみませんか。

① コルソン・ホワイトヘッド『地下鉄道』を読む

日時：令和8年10月21日(水) 10:00～11:30

講師：栗原 武士 (県立広島大学 地域創生学部 地域創生学科 国際共生コース 准教授)

コルソン・ホワイトヘッドの『地下鉄道』は2016年に発表され、現代的なスレイヴ・ナラティブ(奴隷体験記)としてピューリッツァー賞を受賞した小説です。19世紀半ばのアメリカで「地下鉄」が走ってどういうこと？今回はこの作品を、当時の黒人を取り巻く歴史的・社会的背景を踏まえつつ、じっくりと読み込んでいきたいと思います。

② 「共生」の条件

——大江健三郎『飼育』が描く「眼差し」

日時：令和8年10月31日(土) 10:00～11:30

講師：福田 涼 (県立広島大学 地域創生学部 地域創生学科 国際共生コース 准教授)

「黒人兵を獣のように飼う……」——戦後日本を代表する小説家・大江健三郎の短篇『飼育』(1958年)の一節です。本講座では、主に「黒人表象」と「眼差し」という二つの観点から『飼育』を分析します。マーク・トウェイン『ハuckleberry・フィンの冒険』やジョゼフ・コンラッド『闇の奥』などの英語圏の文学も参照しつつ、言語や文化を異にする「他者」との「共生」を可能にする条件について、共に思考を深めてゆきましょう。

会場：南区民文化センター 3階 大会議室A

対象：高校生相当年齢以上

定員：各回40名(要申込・先着順) ※どちらかのみでも可

申込方法：10月1日(木)9時から電話・FAX・来館のいずれか

申込・問合せ

広島市立南区図書館

〒732-0816

広島市南区比治山本町16-27

TEL: 082-251-1080

FAX: 082-252-4120

●申込期間中の休館日

10月5、13、19、26日

●開館時間

火曜日～金曜日 9:00～19:00

土日祝日 9:00～17:00

主催：広島市立南区図書館・県立広島大学地域連携センター

※申込みに際しての個人情報はこの催しのみで使用し、他に提供することはありません。

※この催しは、高齢者いきいき活動ポイント事業の対象です。

《FAX 用 申込書》

読み切り文学講座

ふりがな 名 前	
電話番号	
FAX 番号	
参加希望回	※参加したい回に○をしてください 第 1 回目・第 2 回目

送信先

広島市立南区図書館

FAX 番号 082-252-4120